

金沢情緒百景 フォトスポットブック

金沢写真部がおすすめる
情緒あふれる撮影スポットを紹介！



かなざわのわフォトプロジェクト金沢写真部

金沢に住む写真好きの仲間が集まり、
2020年から活動をしている「金沢写真部」。
金沢の魅力を「写真」を通じて発見・発信しています。
「#かなざわのわ」で検索！



Googleマイマップから
位置情報を確認することができます

大通りから、もう一步路地へ

寄り道・通rido

フォトMAP

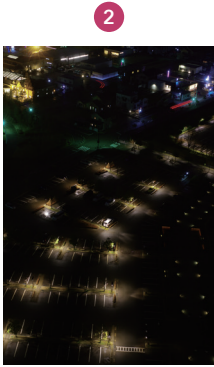
大通りから少し足を延ばせば、
思わぬ景色や味わい深い路地が広がる。
坂や小道を抜け、寄り道しながら
金沢らしい情景を見つけませんか？



1

MY HOME TOWN

四季折々、朝昼晩と様々な顔を見せてくれます。
(大野川／大野町1)



2

Sense of Fun

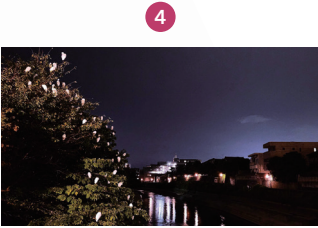
明るい時間に訪れると金沢港や白山が臨める穴場な展望スポットですが、暗い時間にはちょっと変わった夜景も見られるところがお気に入りです。
(石川県庁舎19階展望ロビー／鞍月1-1)



3

バスに乗って出かけよう

噴水や信号がカッコよく、バスがたくさん通って楽しい場所です。(金沢駅東広場／ホノ新保町2)



4

夜の花・癒しの街

主計町が遠方に。夕暮れ時、白い大きな花を咲かせる樹を発見しました。安らぎのサギの止まり木でした。
(小橋町／小橋町1)



5

浅野川散歩

浅野川沿いを散歩しながら主計町まで歩くと、金沢の情緒が見えてきます。自転車で行くのもよし。歩いて行くのもよし。ワンちゃんを連れて行くのもよし。
(彦三町付近 浅野川沿い／彦三町1)



6

雨降るまち

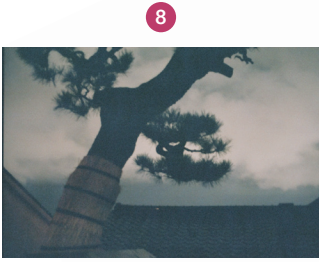
雨の多い金沢らしい風景です。
(主計町茶屋街／主計町2)



7

階段をのぞえまち

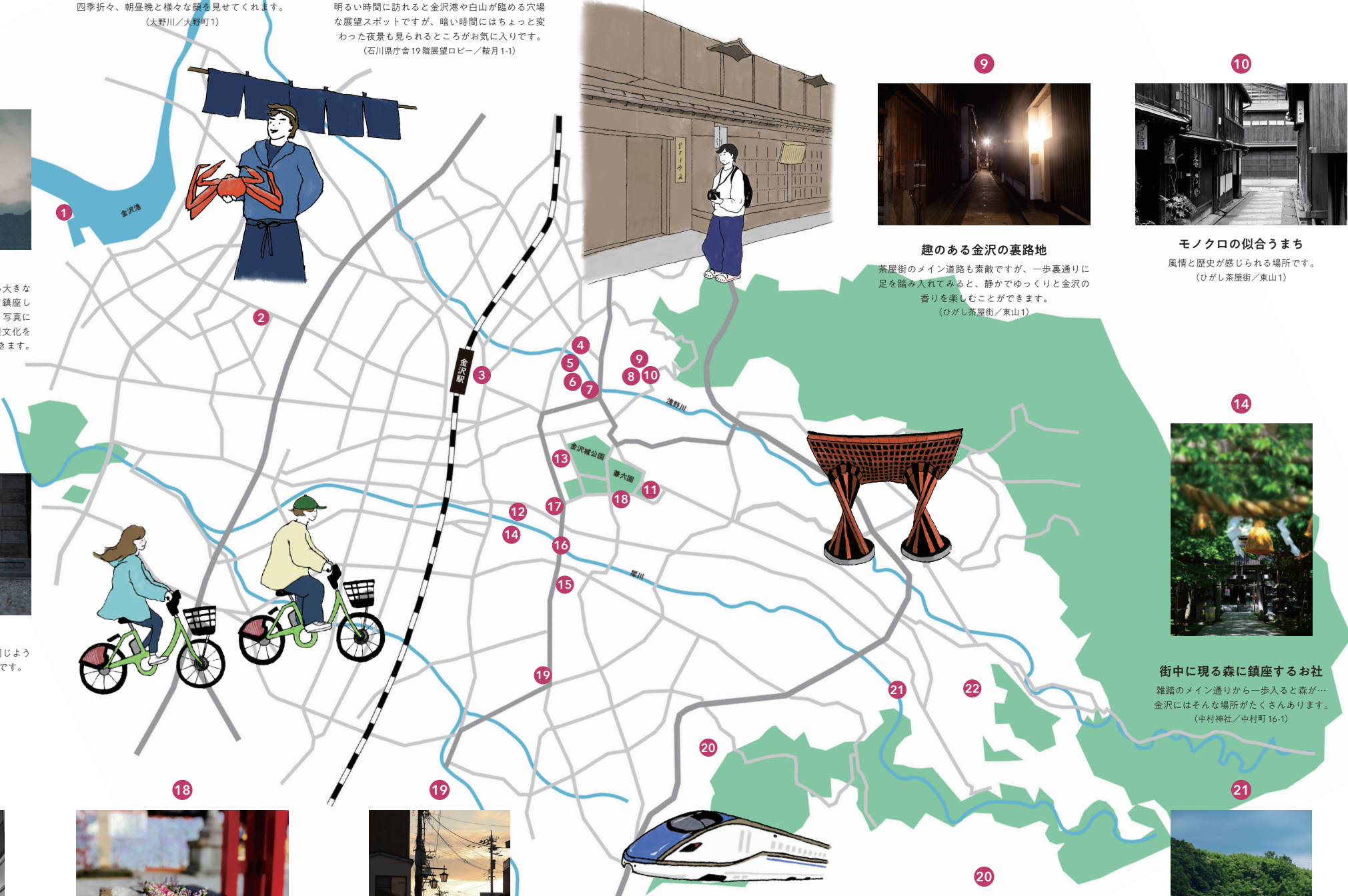
街中の喧騒を忘れて、蝉時雨の元でじゃんけんグリコしてみませんか。
(あかり坂／主計町3)



8

DNA

江戸時代からひがし茶屋街を見続けた大きな松。お茶屋さんの建物のご真ん中を貫いて鎮座しています。松には雄雌があるということで、写真に写る松は雌ということでした。東山の茶屋文化を永く伝えてきた女性の魂を感じることができます。
(ひがし茶屋街／東山1)



12

傘みくじ

古くから「弁当忘れても傘忘れるな」という言い伝えがあるくらい、一年を通して雨の降る日が多い金沢。犀川神社の「傘みくじ」は、風情だけではなく金沢らしさも感じることができるスポットです。
(犀川神社／中央通町16-1)



13

カラスが鳴くから帰るにゃ

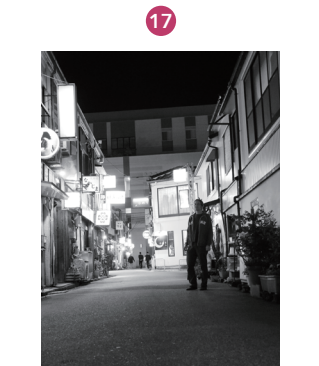
夕方の尾山神社にて撮影した一枚。人と同じように堂々と門を渡っていく姿が可愛かったです。
(尾山神社／尾山町11-1)



16

歴史に思いを寄せて

犀川大橋100年の歴史に、この橋から多くの方が山や川を眺めた思い出や、足跡をのせた重みを感じることができます。(犀川大橋／野町1)



17

金沢のアメリカ人

夜の金沢らしい雰囲気味わえます。
(新天地／片町2)



18

花手水の美しい神社

綺麗で落ち着く神社です。
(石浦神社／本多町3-1-30)



19

一期一会

昔も今も時代が違っても利用されている北国街道。通る度に景色が違って二度と同じ景色には出会えません。(泉町付近 旧北国街道／泉町2)



9

趣のある金沢の裏路地

茶屋街のメイン道路も素敵ですが、一步裏通りに足を踏み入れてみると、静かでゆっくりと金沢の香りを楽しむことができます。
(ひがし茶屋街／東山1)



10

モノクロの似合うまち

風情と歴史が感じられる場所です。
(ひがし茶屋街／東山1)



11

ゆっくり二人で

訪れる度に、違う風景が見られて癒される場所です。
(放生池／兼六町1-3)



14



15

出入り口

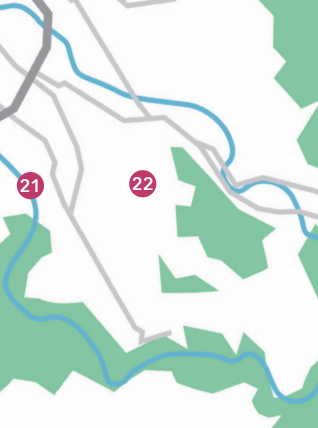
妙立寺(忍者寺)は有名な観光スポットですが、その周辺の町並みもおおすすめです。大通りから一本中に入るだけで雰囲気が一変、寺の庭の木々が影を落とし、どこからかお線香の香りがします。落ち着くようできて、どこかソワソワする、そんな不思議な気持ちになります。
(妙立寺付近／野町1)



21

街中に現る森に鎮座するお社

雑踏のメイン通りから一歩入ると森が…金沢にはそんな場所がたくさんあります。
(中村神社／中村町16-1)



22



20

穏やかな光と過ごす午後

見晴らしもいいし、ここを訪れる人々が思い思いに穏やかに過ごす場所です。
(大森寺丘陵公園／長坂町・山科町地内)



ここも金沢

街並みの全くない、森と川の中で行われる渓流釣り。初めて目にした時、金沢の中とは思えず新鮮でした。海も街も山もある金沢ならではの場所です。
(大森町付近 浅野川沿い／大森町)



24

知恵司る

知恵の神様こと弁財天は、福德財福にご利益篤く、受験生のお参りが絶えないそうです。
(永安寺／鎭山町キ1-7)

その時しか味わえない情緒を探して

季節を楽しむ

フォトMAP

活気あふれるお祭りやイベント、
どこまでも続くメタセコイヤ並木や桜並木。

金沢の四季折々の情景を楽しめる
スポットをご紹介します。



浅野川桜さんぽ
桜の金沢はどこも絶景。歩いての観光＆お散歩がおすすめです。(浅野川河川敷／東山1)



今年も咲いたね
彼岸花の時期にはお庭にたくさん咲いていて、お寺の雰囲気とあわせて楽しめます。(香林寺／野町1・3・15)



秋と赤いスカート
秋の色づいたメタセコイヤ並木を一人でもカップルでも散歩するのがおすすめです。(太陽が丘メタセコイヤ並木／太陽が丘)



金沢の初夏の風物詩
「百万石行列」の前夜に開催されます。開催された折には是非現地でご覧ください。(加賀友禅燈ろう流し／天神橋上流～浅野川大橋間)



春のきらめき
美しい景色の中で、季節とともに日常を楽しむ市民の憩いの場所。語りかけてくれるような気持ちになる、行くと「ほっ」とする場所です。(犀川緑地／法島町)



菜の花と桜のトンネル
春には菜の花と桜ともしかしたら白山も？コラボしてます。大学に向かう道路は桜のトンネルになっており、桜の下を通るのが楽しいですよ。(北陸大学太陽が丘キャンパス付近の桜／太陽が丘1)



風土に根ざす
特産物のさつまいも「五郎島金時」の収穫の様子。一面緑だったものが、ひとつひとつ収穫されていきます。金沢港を越えて、金沢市内を見下ろす丘からの見晴らしが素晴らしいです。(五郎島町のさつまいも畑／五郎島町)



コスモス散歩
気持ちの良い気候の中、コスモスに囲まれてお散歩できます。(犀川コスモスロード／玉鉾2)



夕暮れ秋桜
金沢でコスモスの群生が見られる数少ない場所の1つです。(犀川コスモスロード／玉鉾2)



犀川散歩
四季の花々や金沢の街並みを楽しめる場所、人に会えると思うので、犀川沿いの道をぶらぶらと歩いてみてください。(大豆田大橋付近 犀川沿い／本江町)



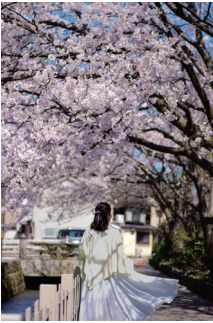
活気あふれる祭り
「金沢百万石まつり」は、全国的にも有名なお祭りです。全国の皆さんにこの活気を味わってもらいたいです。(百万石行列／金沢駅東広場前～金沢城公園)



宴席を待つひととき
白糸の川床も開催から年月が経ち、少しずつ金沢の風物になってきました。多くの方に知ってもらいたいです。(白糸川床／主計町)



金沢の心意気
金沢市で年の初めに行われるイベントが出初式です。(金沢市消防出初式／金沢城公園新丸広場)



桜満開
長町武家屋敷を過ぎると見えてくる桜のアーチ。用水のせせらぎを聞きながら歩く桜の下は春だけ楽しめる特別な時間です。(長町六の橋周辺の桜並木／長町3)



色なき風に彩られ
「色なき風」とは花やかな色や、艶のない歌語です。秋の寂しさや憂いの意味が込められています。色のない風は、落ち葉を舞い散らせ、赤や黄色や橙色をつかの間、身につけます。晩秋の静けさの中、鈴木大拙館が「色なき風」に彩られていました。(鈴木大拙館／本多町3・4・20)



晩秋の休日
とにかく綺麗！秋のひと時を楽しみ事ができる場所です。(太陽が丘メタセコイヤ並木／太陽が丘)



郷愁の秋
ここ来ると、江戸時代の金沢の情景にひたれ、無性に懐かしさが込み上げてきます。(金沢湯涌江戸村／湯涌荒屋町35-1)

